



Monobe Times

真岡市立物部中学校 学校だより

令和7年度 第10号

教育目標

- 心情豊かな人
- 自ら学ぶ人
- 勤労を尊ぶ人
- よく考えて行動する人
- 国際社会に貢献する人

令和8年2月発行

12月に生徒・保護者の皆様にご協力いただきました「教育活動についてのアンケート」の集計結果をお知らせいたします。

アンケート項目の表現は若干異なりますが、左が保護者、右が生徒と対比で見るようになっています。また、各項目の右には、それぞれの結果に対する考察やコメントなどを掲載いたしました。

なお、回収率は保護者74%、生徒100%で、グラフの数値の単位は「%」です。
(※教職員の自己評価に関しては、ホームページ上に掲載いたします。)

保護者	生徒
52% (62%)	86% (83%)

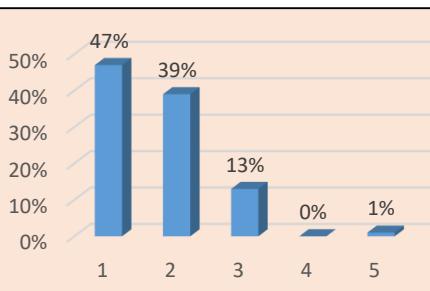
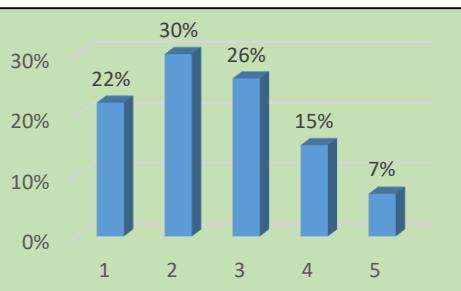
52% …… 太字は、今年度の割合を表しています。

52% (62%) …… ()は、昨年度の割合を表しています。

「確かな学力」について

「確かな学力」を育むための「主体的・対話的で深い学び」の授業改善の推進、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着

1 子どもは、授業内容が理解できている。



保護者

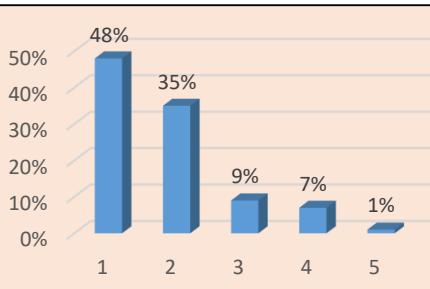
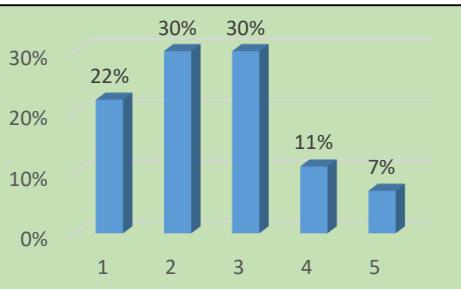
52% (62%)

昨年度に比べて、保護者の数値が低下した。授業改善や個に応じた指導を通じて、生徒の理解を高めていきたい。

生徒

86% (83%)

2 子どもは、学習するときにじっくり考えることができる。



保護者

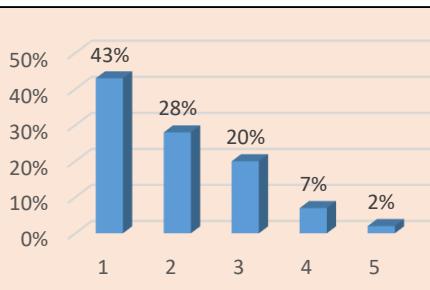
52% (57%)

保護者の意見が低下している。興味・関心をもって、じっくり考えられるような日常的な課題を与えていけるように努力したい。

生徒

83% (82%)

3 子どもは、自分から学習に取り組むことができる。



保護者

55% (63%)

保護者の意見が低下している。本年度から、生徒もアンケートを実施した。興味をもって取り組める学習課題を開発し、学びにつながるように努力したい。

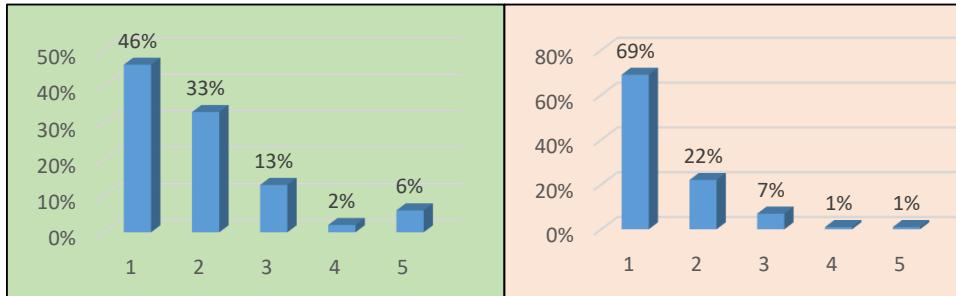
生徒

71% /

「豊かな心」について

豊かな心を育む心の教育の充実

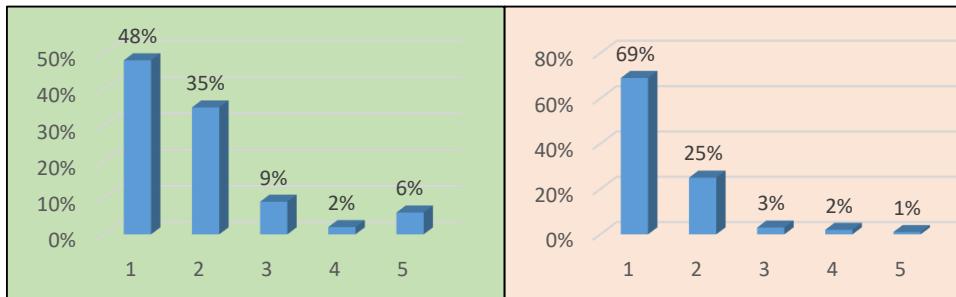
- 4 子どもは、家族や友だちなど周囲の人思いやりをもって接している。



保護者	生徒
79% (86%)	91% (90%)

保護者の数値は、低下しているが、生徒の自己評価は高い数値を維持している。日頃から思いやりをもてるような指導ができるようさらに努力したい。

- 5 教師は、子どもに寄り添い、一人一人を大切にしている。



保護者	生徒
83% (75%)	94% (90%)

昨年度より、高い数値となっている。教師と生徒の距離が近く、親近感をもつて接している。今後も、生徒一人ひとりの思いに寄り添っていきたい。

「健やかな体」について

心身の健康をめざす健康教育の充実

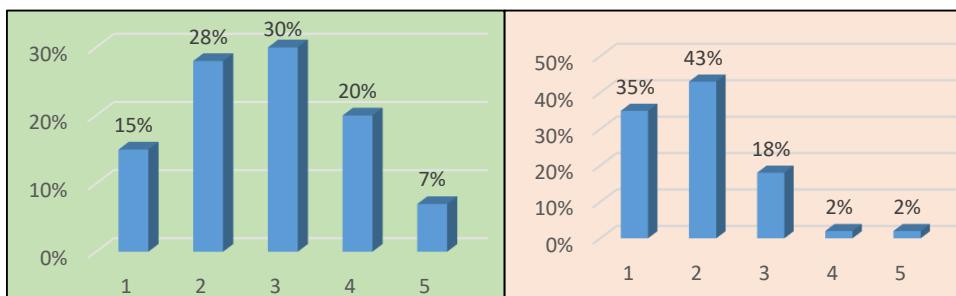
- 6 子どもは、運動が好きで、積極的に体力向上に取り組んでいる。



保護者	生徒
59% (61%)	64% /

数値は、昨年度ほぼ同じである。本年度から生徒もアンケートを実施した。体育的行事や体力作り、生徒の企画を通して、体力向上に努めたい。

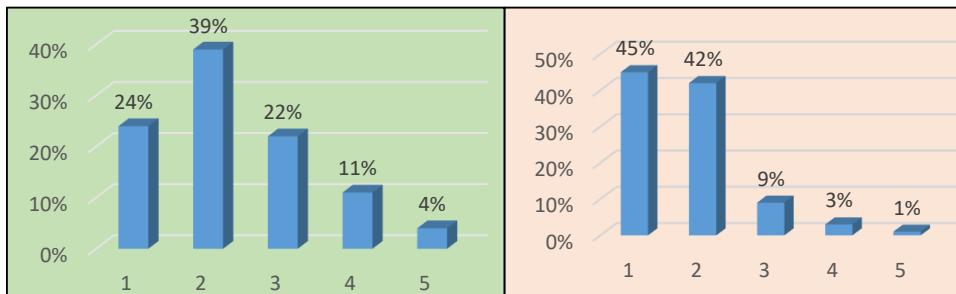
- 7 子どもは、自分の健康管理や食生活についての意識が高い。



保護者	生徒
43% (53%)	78% (75%)

保護者と生徒では、結果に差がある。食生活に関しては、給食の残量が多いのが気になる。健康管理については、これからも外部講師等を招いて意識向上に努めたい。

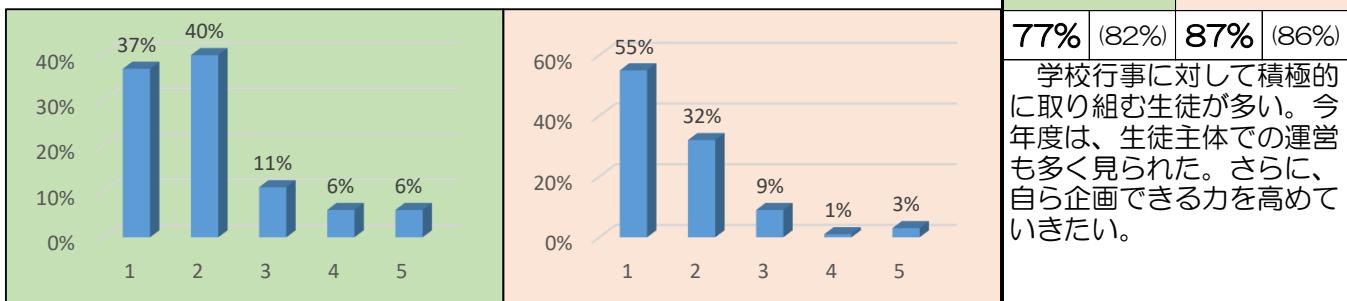
- 8 子どもは、清掃や奉仕的活動を熱心に行う。



保護者	生徒
63% (76%)	87% /

例年通り、地域のために「クリーン・アップものべ」を実施した。今年度から生徒のアンケートを実施。生徒会が企画をして、地域に奉仕できる活動を模索したい。

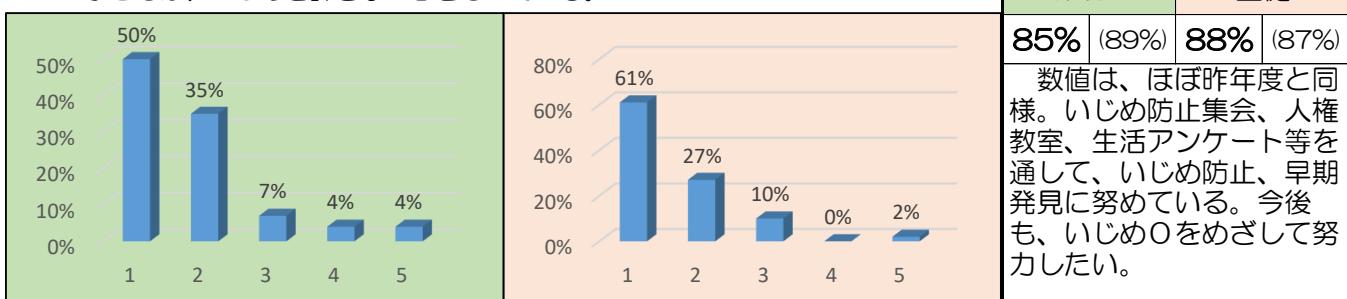
9 子どもは、学校行事に参加することで、人間性・人間関係構築力が高まっている。



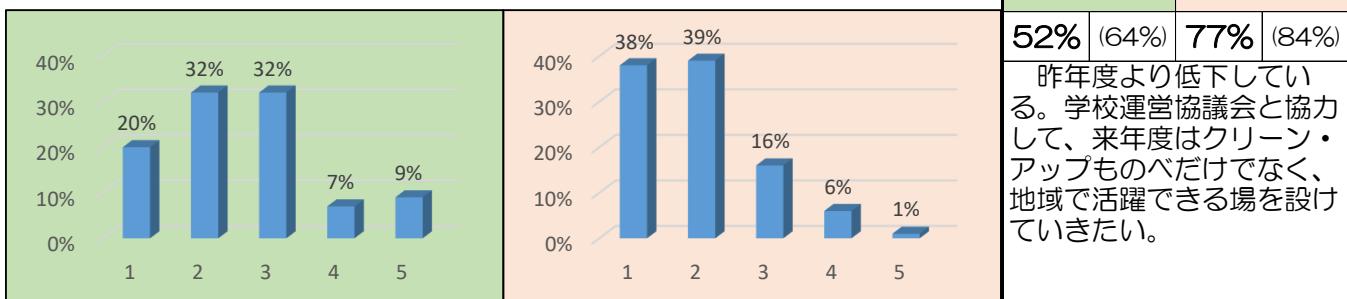
「地域とともに生きる」について

夢や目標に向かって力強く自己実現を図る生徒の育成

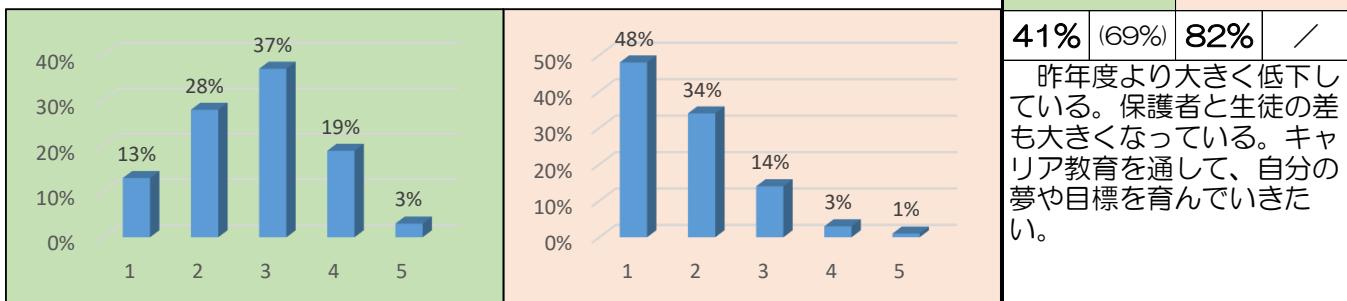
10 子どもは、いじめを許さない心をもっている。



11 子どもは、ふるさとを愛し、地域に誇りをもっている。



12 子どもは、社会に目を向け、人のために生きる夢や志をもっている。



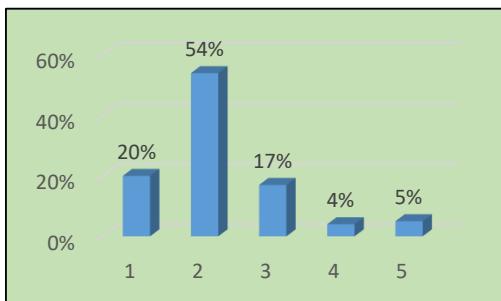
学校教育目標達成のための基盤づくり

信頼関係を基盤とした学年・学級経営、地域との連携危機管理体制の確立、教師力の向上

13 学校は、家庭・地域と連携したり、地域の要望に応えたりしている。



14 学校は、重点的に取り組むことについて、保護者会や各種たより・ホームページでわかりやすく説明している。



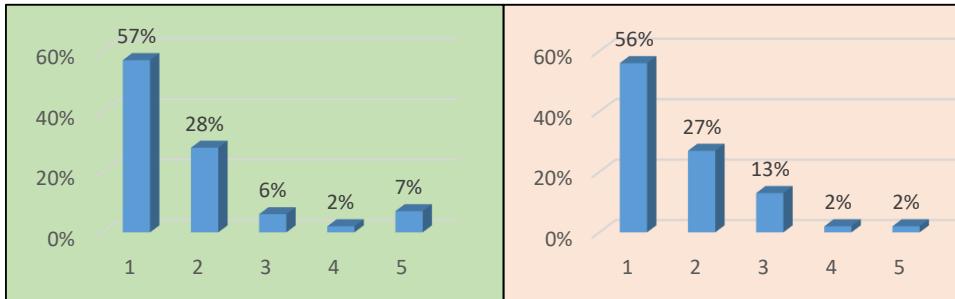
保護者	生徒
74% (76%)	/ /
数値は昨年度とほぼ同じ。個人情報に留意しながら、電子化を図り、保護者に分かりやすい内容になるよう工夫していきたい。	

15 学校は、保護者と協力してPTA活動に積極的に取り組んでいる。



保護者	生徒
69% (79%)	/ /
昨年度より低下している。PTA活動については、運営について検討をし、学校で支援いただきたいことなどを依頼していきたい。	

16 子どもは、学校に楽しく通っている。



保護者	生徒
85% (82%)	83% (84%)
数値は昨年度とほぼ同じ。今後も、生徒の居がありのある学校づくりに心がけていきたい。	

17 子どもは、交通安全に対する意識が高い。



保護者	生徒
71% (74%)	93% (92%)
保護者と生徒の数値に差がある。日常でも交通安全に心がけるように指導徹底したい。命に関する事なので100%になるようにしたい。	

【校長より】

今年度も保護者の皆様には、教育活動についてのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

本校では、全ての学校行事を予定どおりに実施することができました。生徒が主体的に活動できることを目標に運営してきた結果、行事を自ら企画し、運営することを通して、お互いの絆を深め、充実感を味わうことができたように思います。学習面では、生徒の学力向上を目指し、教師の授業力向上・授業改善に取り組んできました。今後、ICTやティーム・ティーチングをさらに活用して「協働的な学び」と「個別最適な学び」を一体的に展開することにより、生徒が自立した学習者になるよう授業改善を進めて参ります。

教育活動についてのアンケートは、生徒及び保護者の皆様、教職員や学校評議員の皆様に実施し、改善点を全教職員で話し合い、次年度の教育方針や具体策を作成する道しるべとしております。すべての結果や意見を真摯に受け止め、次年度に生かしていきたいと考えております。

保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

